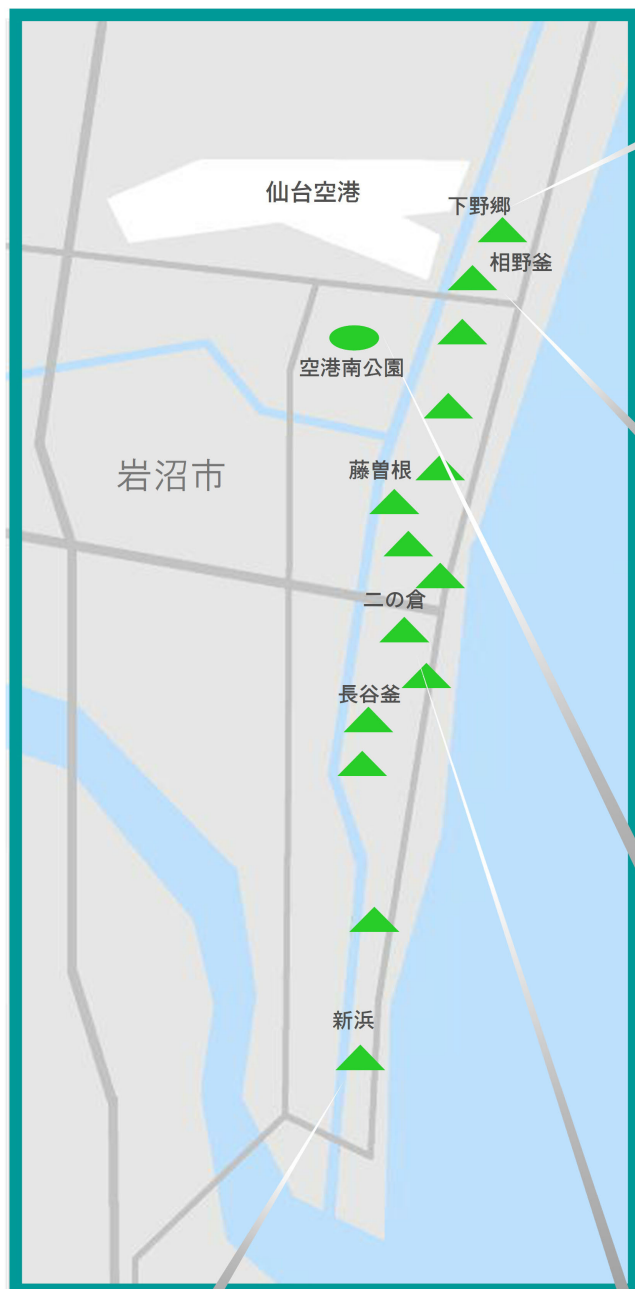




2013年6月 30,000本植樹 下野郷地区



2014年5月 70,000本植樹 相野釜地区



2012年5月植樹 実証実験丘（空港南公園）



「相野釜公園」のヤマザクラ

木々も少しずつ花をつけるようになり
近い将来 四季折々の姿をみせてくれるのが楽しみです。



2017年5月 40,000本植樹 新浜地区



2015年5月 50,000本植樹 二の倉地区



2016年5月 100,000本植樹 長谷釜地区



こんな小さな苗木が…（背表紙へ）

一般社団法人
森の防潮堤協会

皆さまのご寄附で苗を育て森をつくっています。ご支援お願いいたします。

●七十七銀行 二日町支店

普通預金： 5 6 2 3 6 7 7

口座名義： 一般社団法人森の防潮堤協会 代表理事 日置道隆

●ゆうちょ銀行総合口座

記号： 1 8 1 3 0 番号： 2 1 7 1 5 2 3 1

口座名義： 一般社団法人森の防潮堤協会

●ゆうちょ銀行振替口座

口座記号番号： 0 2 2 7 0 - 8 - 1 3 4 0 8 7

加入者名： 一般社団法人森の防潮堤協会

※郵便局の「振込取扱票」にてお振込みが可能です。

一般社団法人 森の防潮堤協会 〒981-0931 宮城県仙台市青葉区北山1-14-1（輪王寺内）

森の防潮堤活動報告書

H31.4～R2.3

これまでの植樹本数

3 2 5 6 9 8

morinobouchoutei.com

理事長あいさつ

令和2年は大変な年になってしまいました。今頃東京オリンピックが開催され、国全体が大いに盛り上がり、我々協会も植樹祭を終えやっと一息、そして更なる「森の防潮堤」普及のため戦略を練っているはずでした。しかし、今年に入って中国武漢発の新型コロナウイルス感染拡大により、すべてのイベントがキャンセルになりました。文明は疫病をつくりだしてきた歴史があります。人々が集まり都市を形成し、モノや人が簡単に自由に行き来できる現代社会では、疫病パンデミックは起こりやすいのです。まずは個々が自覚を持って生き延び、他人に思いやりを持ちながら対処していくことが大切です。そして、この時代を節目として、新たな時代の到来を予測して頑張るしかありません。我々は、このパンデミックを反省材料としてとらえ、人として生きるということは、自分の住む地域を大切にし、自然環境とともに生きることであると今一度考え直すべきです。

いにしえから、森は文明を支え続けてきました。人間の繁栄だけを求めるのではなく、地球環境を守り、共生するために最も地味ではあるけれども確実な方法が、「ふるさとの木によるふるさとの森づくり」なのです。当協会が実践する、その地域の自然植生からなる多様性のある森を活かした「森の防潮堤」は、気候変動によりこれからも多発するであろうと予測される自然災害から、私たちの生命と財産と心を守ってくれます。「森の防潮堤」は、コロナパンデミック後の新たな世の中を切り開く大きな一助になることを、私たちは固く信じています。どうぞお力をお貸し下さい。そして未来世代のために、自然と共に生きる新たな世界を創造しようではありませんか。

一般社団法人 森の防潮堤協会理事長 日置道隆

平成31年・令和1年度の主な活動報告

- 5月 岩沼市千年希望の丘植樹祭 & 収穫祭2019
- 6月 第14回千年希望の丘育樹祭
- 6月 幼苗鉢上げ作業（森の防潮堤協会圃場）
- 7月 第15回千年希望の丘育樹祭
- 7月 幼苗鉢上げ作業（森の防潮堤協会圃場）
- 9月 森のトンネルツアー
- 9月 第16回千年希望の丘育樹祭
- 11月 ドングリ採取



植樹祭
育樹祭
勉強会
苗木作り
などなど

令和2年度の主な活動・予定

- 4月 岩沼市千年希望の丘植樹祭前半（中止）
- 5月 岩沼市千年希望の丘植樹祭後半（中止）
- 5月 岩沼千年希望の丘ハマナス園開設式（中止）
- 6月 幼苗鉢上げ作業（森の防潮堤協会圃場）
- 6月 17回育樹祭（中止）
- 7月 18回育樹祭（中止）
- 7月 幼苗鉢上げ作業（森の防潮堤協会圃場）
- 9月 19回育樹祭（検討中）
- 11月 ドングリ採取



みなさまの
ご協力に感謝
申し上げます。

決算報告（平成31年4月～令和2年3月）（単位：円）

○貸借対照表

Ⅰ 資産の部			
1 流動資金			
現金預金	1,610,642		
前払費用	23,271		
未収入金	1,893		
流動資産合計		1,635,806	
2 固定資産			
構築物	502,213		
工具器具備品	1,003,738		
一括償却資産	77,734		
借地権	384,500		
固定資産合計		1,968,185	
資産合計			3,603,991
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	96,850		
流動負債合計		96,850	
負債合計			96,850
Ⅲ 正味財産の部			
1 一般正味財産	3,507,141		
一般正味財産合計		3,507,141	
正味財産合計			3,507,141
（うち当期正味財産減少額）			（－8,373,107）
負債及び正味財産合計			3,603,991

○正味財産増減計算書

一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金	7,177,081		
受取補助金等	4,183,000		
受取利息	145		
雑収益	329,940		
経常収益合計		11,690,166	
(2) 経常費用			
事業費		861,050	
雑給		47,600	
福利厚生費		12,631,445	
植樹祭イベント費用		398,436	
育樹祭費用		275,293	
育苗費		283,254	
外注費		4,200	
交際費		145,271	
会議費		516,312	
旅費交通費		49,678	
通信費		32,450	
消耗品費		43,619	
事務用品費		1,860,945	
修繕費		25,695	
印刷費		36,036	
水道光熱費		1,234	
諸会費		403,536	
支払手数料		122,330	
車両費		75,000	
保険料		11,295	
租税公課		105,516	
支払報酬料		970,000	
寄付金		500,188	
減価償却費		15,700	
雑費		647,190	
固定資産除却損			
経常費用合計		20,063,273	
当期一般正味財産増減額			－8,373,107